

# 週 報

2025 年度 教会標語

「主につながり、根を張り、枝をひろげて」

## ＜先週の説教から＞

『召天者記念礼拝— 離散し、仮住まいをしている者たちへ』 武田真治牧師  
イザヤ書 55：6～9 ペトロの手紙 1、1：1～5

この礼拝では、毎年、過ぎし一年の召された方のことを偲ばせて頂きます。私たちは今年も多くの方を天に送りました。皆様、おひとりお一人でも偲ぶお方がおられることと思います。教会として、昨年のこの召天者記念礼拝から、今日までの間で私が司式をご依頼された方は、小林正明さんと杉村茂さんでした。改めてお二人のことを覚えさせていただきます（最初に、お二人のことを偲ぶ時を待ちました）。

私たちの信仰によれば、当教会に関わり、先に召された方々は、天の神様の元でまことの平安を与えられていることを信じています。そして、この世で残された私たちは、今、ひとり一人が、神様によって“置かれている場所”が与えられて《生かされている》ことを信じます。そのことを覚えて、各々の在り方で生きていく者でありたいと、本日この礼拝に於いて、もう一度、思いを新たにしたいと願っています。

その意味でも、今日の聖書箇所である『ペトロの手紙』はもっと読まれるべき手紙だと思います。この手紙の書き出しは「イエス・キリストの使徒ペトロから、ポントス、ガラテヤ、カパドキア、アジア、ピティニアの各地に離散して仮住まいをしている選ばれた人たちに」とありますように、ユダヤ教徒やローマ帝国などからの迫害や嫌がらせのため、生まれた地から各地に移ることを余儀なくされた信徒たちや居住地を求めて旅を続けている信徒たちに向けて“励まし支えたい”と願って書かれた手紙なのです。

そして、それらの信徒の方々を励ます、何よりの“信仰”こそが、この後の3節にある「神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ、死者の中からのイエス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を与え、また、あなたがたのために天に蓄えられている、朽ちず、汚れず、しぼまない財産を受け継ぐ者としてくださいました」なのです。

即ち、今、困難な状況にある方々を励ます根本にある信仰

が《復活を信じる》信仰であると語っているのです。この信仰を持って生きる時に「生き生きとした希望」を与えられる。しかも、この後の5節に「あなたがたは、終わりの時に現されるように準備されている救いを受けるために、神の力により、信仰によって守られています」と続きます。神様の元へと向かう信仰に生きている私たちであるならば、今、この生きている時も必ず「（神様によって）守られている」と教えられているのです。私たちは、時々、消え入りそうな自分の存在を感じてしまったり、これからどうなるのか全く分からないと思えるような不安に襲われてしまうこともありますが、この《復活を信じる》信仰が私たちを支えてくれることを忘れることがないように生きて行きたい！

\*\*\*\*\*

### 【今週の集会】

\*聖書研究・祈祷会 I. 11月12日（水）20：00  
II. 11月13日（木）10：30

聖書研究： ヨブ記一②

祈祷主題： 求道者を覚えて

担当者：（水）JH （木）AA

祈りに覚える人： IYさん IKさん

### 【教勢報告】

主日礼拝 男22 女57 計79

祈祷会 I. 男4 女2 計6 II. 男1 女6 計7

日曜学校 幼稚科4 小中科4 計8

### 【次週主日礼拝】 11月 16日（日）

聖書：詩編 23：1～6

ルカによる福音書 7：36～39

説教：「ルカ 59 - 愛は誤解を受けるもの！」

武田 真治 牧師

讃美歌：210(1)、32、57、470、484、88(1)

### 【次週当番表】

司式：IH長老 奏楽：KH 礼拝：SM長老

献金：MA MR 受付：IY YS

会堂準備：KK KT TR NE

HH HH

看板：曾我千鶴 週報：YS お花：HM

### 【次週集会予定】

礼拝前：・聖書輪読会 ・求道者会

礼拝後：・牧師と語る会 ・お茶の会 ・会堂管理委員会

・幼稚園理事会 ・日曜学校教師会

2025年 11月 9日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧 師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&amp;FAX 048-771-6549